

FERRAGAMO

TRAMEZZA (トラメZZァ)

フェラガモが誇る、メンズフットウェアの最高峰



トラメZZァは、職人技を尽くして完成度を高めた、フェラガモのクラフツマンシップを象徴するフットウェアで、長く履き続けることを前提に生み出されたモデルです。

その構造は、フェラガモのヘリテージと卓越した技術を反映する、製作プロセスから生まれたもので、伝統と革新を融合させた、完成度の高いものづくりとスタイルの結晶です。熟練した職人の手による160以上の工程と6時間を超える製作の各工程においては、細部に至るまで丁寧な配慮が行き届いており、他にはない、エクスクルーシブなプロダクトに仕上がっています。グッドイヤー・ウェルト製法のミッドソールには、コルクではなくレザーを用いることで、数回履くとレザーが足形を記憶し、自分だけの一足へと育つ特別な履き心地を実現しています。これは創業者サルヴァトーレ・フェラガモが、1920年代に開発し特許を取得した製法です。無駄のないライン、繊細なディテール、上質な素材、そして快適なフィット感 – それらすべてが、トラメZZァを特徴づける要素です。

「トラメZZァ」という名称は、このシューズにとって欠かせない構造要素に由来しています。それは、インソールとアウトソールの間に挿入される、厚みがありながらも柔軟性を備えたレザーの層です。トラメZZァ＝中間と呼ばれるこのパーツは、シューズに高い耐久性と安定性をもたらす一方で、しなやかさと快適な履き心地も実現します。天然素材からつくられたトラメZZァは、サルヴァトーレ・フェラガモが編み出した建築的なアプローチによって、体重の負荷を完璧に分散し、履くほどに足の形に馴染み、まるで手袋のようにその輪郭を記憶するようフィットしていきます。細部に至るまで、永い時に耐え、紐を締めるたびにエレガンスを放つよう設計されたトラメZZァこそ、ハンドメイドの紳士靴が到達しうる究極の表現なのです。

さらに、この構造にはトラメZZァ下に配されるスチール製のサポートパーツであるシャンク(イタリア語でカンブリオーネ)が採用されています。これは、1920年代にサルヴァトーレ・フェラガモが、足のアーチ部分に安定性をもたらす革新的な構造として特許を取得したものです。

このシューズでは、アッパーとソールをダブルステッチで縫い合わせ、インソール、ガード、アウトソールの3層のレザーを組み合わせる製法を採用しています。全体の厚みは約12ミリメートルです。その後、レザーソールは熟練した職人の手によって木型の上で形づくられ、木型に合わせて外周を整えながら、ひとつひとつ丁寧に仕上げられます。

ferragamo.com

#ferragamo



FERRAGAMO



トラメzzaは、メンズフットウェアのカテゴリーにおいて、最もサステナブルなプロダクトのひとつといえます。ソールをステッチごと外して交換することができ、足の形に馴染んだインソールとトラメzzaの層は残したまま、何度もオールソールが可能だからです。こうして履き心地や機能性、美しさを損なうことなく、時間を重ねても変わらない快適さと佇まいを保ち続けることができます。

トラメzzaラインには、クラシックまたはコンシールドレースアップ仕様のオックスフォードをはじめ、スムーズまたはブローグのアップパーを備えたモデル、さらにモカシンやダブルモンクが揃います。いずれもカーフスキンを使用し、色付けは職人の手作業によって一点一点施され、陰影のあるハンドメイドならではの奥行きある表情を生み出しています。



MAKING OF PHASES

トラメzzaのシューズは、製作におよそ 160 もの工程を要し、熟練した職人たちの手によって長時間をかけて丁寧につくられています。

素材の選定とレザーカッティング

素材の選定は、製靴工程の中でも極めて重要なプロセスです。美しさだけでなく、機能性と耐久性の両立を追求し、厳選された上質なレザーと高品質な素材のみが選び抜かれます。素材が決定されると、レザーはきわめて高い精度で裁断されます。それぞれのパーツは完璧に組み合わせる必要があります。その精緻なカッティングこそが、完成度の高いシューズ構造を支えています。

ferragamo.com

#ferragamo



FERRAGAMO

アップターの準備

裁断されたレザーの各パーツは、熟練した職人の手によって丁寧に縫い合わされ、アップターが形づけられます。この工程では、トゥキャップやヒール、クォーターなど、複数の要素を組み上げていく必要があり、高度な手作業の技術と正確さが求められます。

吊り込み(木型へのアップター取り付け)

組み上げられたアップターは、木型に吊り込まれます。職人はレザーを慎重に引き伸ばしながら木型に密着させ、立体的なフォルムを整えていきます。この工程により、シューズに求められる構造とバランスが正確に与えられます。

トラメツザの挿入

トラメツザは、ソールとインソールの間に挿入されます。このパーツは、シューズに安定性と構造的な強さをもたらすだけでなく、耐久性と快適な履き心地を高める重要な役割を担っています。

シャンクの挿入

シャンクは、トラメツザとソールの間、足のアーチ部分の直下に正確に配置されます。このパーツには通常スチール素材が用いられ、足の動きを適切にサポートしながらシューズ全体に安定性を与えます。

ソールのステッチング

ソールは、伝統的な職人技によってアップターおよびトラメツザと縫い合わされます。このステッチにより、各パーツは強固かつ耐久性の高い構造として一体化され、長期間にわたり安定した履き心地を支えます。

仕上げおよび品質管理

組み立てを終えたシューズは、細部にわたる仕上げ工程へと進みます。エッジをなめらかに整え、染料やポリッシュを施しながら、すべての意匠的なディテールが丁寧に確認されます。その後、すべてのシューズは厳格な品質管理のプロセスを経ます。専門スタッフが、左右の対称性、ステッチの精度、ソールの接合状態、アイレットへのシューレースの通り具合、そして全体の仕上がりに至るまで細かくチェックを行い、すべての一足がフェラガモの基準を満たしていることを保証します。

＜お客様お問い合わせ先＞

フェラガモ・ジャパン

0120-202-170

＜本件に関するお問合せ＞

フェラガモ・ジャパン(株) / マーケティング&コミュニケーションズ

坂巻文香: ayako.sakamaki@ferragamo.com

植田晃子: akiko.ueda@ferragamo.com

花崎怜奈: rena.hanazaki@ferragamo.com

Tel. 03-6215-9318

ferragamo.com

#ferragamo

